

次期計画の策定方針

次期の長岡京市環境基本計画は、次の方針のもとで策定することとします。

方針 1：超長期計画の改定 ～志しを引き継いで～

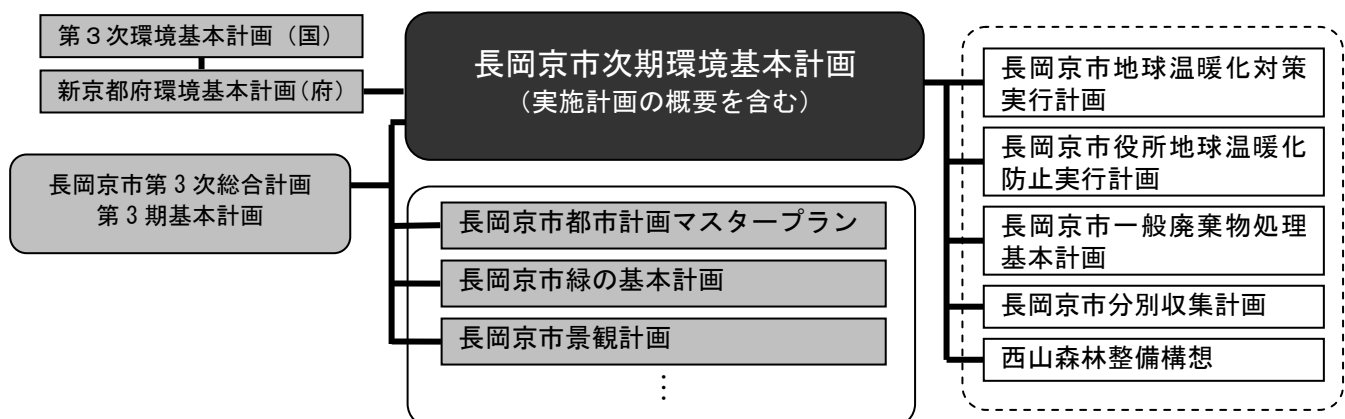
- ・ 多くの人々の知恵と想いを集めて策定した現「長岡京市環境基本計画」は、この 10 年間の本市環境行政を牽引してきただけでなく、さらに 2030 年度を遠望する超長期の計画です。
- 次期計画は、現「長岡京市環境基本計画」に込められた精神と志しを引き継いで策定します。

方針 2：進行管理ができる計画へのモデルチェンジ ～バックキャスト型の計画へ

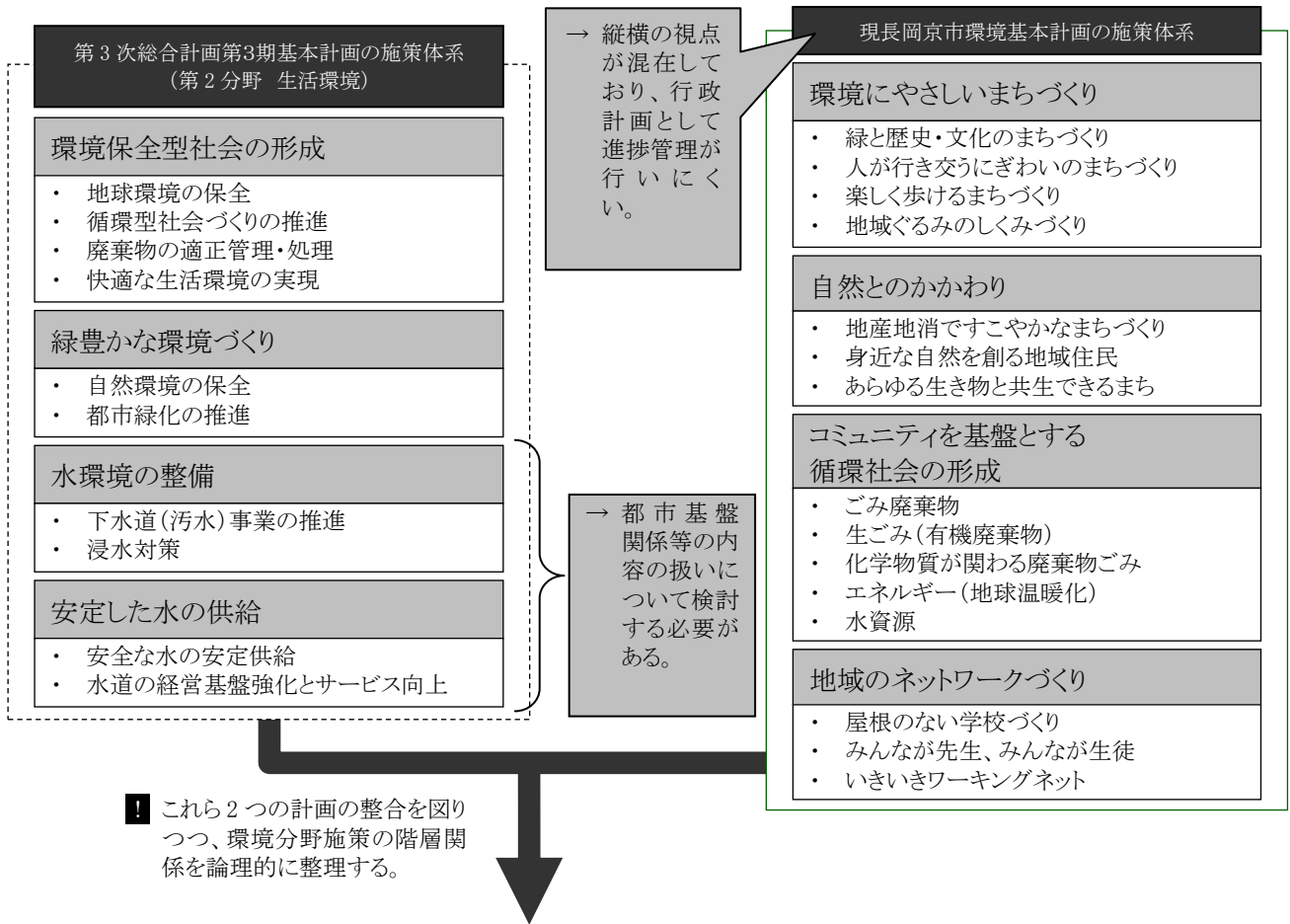
- ・ 時代の趨勢として、行政計画は、進行管理が可能なバックキャスト（目標割り戻し）型の計画へのモデルチェンジが進んでいます。
- 次期計画は、上位計画である「長岡京市第 3 次総合計画第 3 期基本計画」との整合を図り、円滑な連携が可能となるものとしていきます。
- そのため、現「長岡京市環境基本計画」の進行管理を行うために策定した「長岡京市環境基本計画実施計画」の概要を含んだ計画として策定します。

方針 3：関連計画・下位計画との整合 ～環境分野のマスタープランへ～

- ・ この 10 年の間に、環境に係る諸計画の策定が進んでおり、環境分野のマスタープランたる環境基本計画は、さらにその性格を強めることが求められます。
- 次期計画は、本市環境行政を系統立てて整理し、推進を図るマスタープランとしての役割を強化します。



《現「長岡京市環境基本計画」における、計画技術的な課題の概況》



(仮称)第2次長岡京市環境基本計画の施策体系のモデル

